

山梨大学医学部医学科 卒業時コンピテンス/コンピテンシーに対応するマイルストーン

卒業時コンピテンス (DP)		コンピテンシー		マイルストーン		
				Level 1 基礎的な知識と技能の習得、臨床体験	Level 2 応用的な知識と技能の習得、臨床演習	Level 3 知識、技能の実践、診療参加型臨床実習
Ⅰ	深い人間愛、医療プロフェッショナリズム及び医の倫理	1	患者・家族や社会に対して誠実に行動することができる。	クラスメイトや社会に対して誠実に行動することができる	模擬患者や社会に対して誠実に行動することができる	患者・家族や社会に対して誠実に行動することができる
		2	患者・家族の多様性、人間性を尊重することができる。	クラスメイトの多様性、人間性を尊重することができる	模擬患者の多様性、人間性を尊重することができる	患者・家族の多様性、人間性を尊重することができる
		3	患者・家族の苦痛や不安に配慮することができる。	E C Eで医療の現場を体験する	模擬患者の苦痛や不安に配慮することができる	患者・家族の苦痛や不安に配慮することができる
		4	生命倫理、医療倫理、研究倫理、医療安全、法令に基づいた判断、行動ができる。	生命倫理、医療倫理、研究倫理、医療安全、法令について理解できる	生命倫理、医療倫理、研究倫理、医療安全、法令について説明できる	生命倫理、医療倫理、研究倫理、医療安全、法令に基づいた判断、行動ができる
		5	他者との関わりから自らの言動、行動を省察することができる。	グループワークに積極的に取り組む	グループワークで自らの言動、行動を省察することができる	他者との関わりから自らの言動、行動を省察することができる
		6	身だしなみ、言葉遣い、態度など、他者と接する基本姿勢を身につけている。	身だしなみ、言葉遣い、態度など、クラスメイトと接する基本姿勢を身につけている	身だしなみ、言葉遣い、態度など、模擬患者と接する基本姿勢を身につけている	身だしなみ、言葉遣い、態度など、患者・家族と接する基本姿勢を身につけている
Ⅱ	医学的知識、基本的な診療能力及び患者個々に応じた適切な対応能力	1	人体各器官の構造と機能を認識し、臨床医学が理解できる。	人体各器官の構造と機能を理解できる	人体各器官の構造と機能を説明できる	人体各器官の構造と機能を認識し、臨床医学が理解できる
		2	全身の生理的变化を臓器横断的に説明できる。	全身の生理的变化を臓器横断的に理解できる	全身の生理的变化を臓器横断的に説明できる	全身の生理的变化をもとに臓器横断的に病態を把握できる
		3	疾患における病因、病態生理、症候、診断、治療について、知識を基に説明できる。	疾患における病因、病態生理、症候、診断について理解できる	疾患における病因、病態生理、症候、診断、治療について理解できる	疾患における病因、病態生理、症候、診断、治療について、知識を基に説明できる
		4	患者の抱える問題を臓器横断的に捉えることができる。	患者の抱える問題を臓器横断的に理解できる	患者の抱える問題を器官・臓器横断的に説明できる	患者の抱える問題を器官・臓器横断的に捉えて適切な医療ができる
		5	患者が抱える問題を心理的、社会的に捉えることができる。	患者が抱える問題を心理的、社会的に理解できる	患者が抱える問題を心理的、社会的に説明できる	患者が抱える問題を心理的、社会的に捉えて適切な医療ができる
		6	基本的な診療技能を安全に実施できる。	基本的な診療技能を見学し理解できる	シミュレーションで基本的な診療技能を安全に実施できる	患者に対して基本的な診療技能を安全に実施できる
Ⅲ	コミュニケーション及びチーム医療の実践力	1	医療、保健、福祉、介護に関わる様々な職種の役割りを説明できる。	医療、保健、福祉、介護に関わる様々な職種の役割り、協働について理解できる	医療、保健、福祉、介護に関わる様々な職種の役割り、協働について説明できる	医療、保健、福祉、介護に関わる様々な職種と協働できる
		2	患者・家族、医療従事者から必要な情報を収集できる。	E C Eで医療の現場の中で会話する	模擬患者から必要な情報を収集できる。	患者・家族、医療従事者から必要な情報を収集できる
		3	患者を含む他職種で構成するチームメンバーと目標を共有し、協働できる。	E C Eで医療の現場を体験する	グループワークを通じて、チームメンバーと目標を共有し、協働できる	患者を含む他職種で構成するチームメンバーと目標を共有し、協働できる
		4	患者・家族、医療従事者に敬意を持って接し、傾聴、共感を伴う支持的なコミュニケーションができる。	クラスメイトに敬意を持って接し、傾聴、共感を伴う支持的なコミュニケーションができる	模擬患者に敬意を持って接し、傾聴、共感を伴う支持的なコミュニケーションができる	患者・家族、医療従事者に敬意を持って接し、傾聴、共感を伴う支持的なコミュニケーションができる
		5	適切な情報を患者・家族が理解しやすい言葉で伝えることができる。	E C Eで医療の現場の中で会話する	適切な情報を模擬患者が理解しやすい言葉で伝えることができる。	適切な情報を患者・家族が理解しやすい言葉で伝えることができる
Ⅳ	生涯にわたり学び、地域医療及び国際医療・社会に継続的に貢献する姿勢	1	医学、医療を自律的、継続的に学ぶことができる。	基礎医学を自律的、継続的に学ぶことができる	臨床医学を自律的、継続的に学ぶことができる	医学、医療を自律的、継続的に学ぶことができる
		2	医学、医療を他者と共同して学ぶことができる。	基礎医学を他者と共同して学ぶことができる	臨床医学を他者と共同して学ぶことができる	医学、医療を他者と共同して学ぶことができる
		3	必要な医学、医療の情報を収集することができる。	統計学の知識と考え方を学ぶ	統計手法の適応を学ぶ	必要な医学、医療の情報を収集することができる
		4	社会の中の医学、医療の役割を説明できる。	社会の中の医療・医学を学ぶ	社会の中の医学、医療の役割を理解できる	社会の中の医学、医療の役割を説明できる
		5	山梨県の地域医療の現況を理解し、諸課題を説明できる。	E C Eで地域医療の現場を体験する	山梨県の地域医療の現況と諸課題を理解できる。	山梨県の地域医療の現況を理解し諸課題を説明できる
		6	行政、国際機関が取り組む必要がある医療・健康課題を説明できる。	異文化理解を学ぶ	国際保健の重要性について学ぶ	行政、国際機関が取り組む必要がある医療・健康課題を説明できる
Ⅴ	世界水準の医療及び医学研究の理解と実践力	1	医学・医療の発展のための医学研究の重要性を説明できる。	医学研究の魅力を理解できる	医学・医療の発展のための医学研究の重要性を理解できる	医学・医療の発展のための医学研究の重要性を説明できる
		2	科学根拠に基づいた医療の重要性を説明できる。	EBMを理解できる	科学根拠に基づいた医療の重要性を説明できる	科学根拠に基づいた医療を実践できる
		3	自然科学および人文社会科学の代表的な研究手法を説明できる。	自然科学および人文社会科学の代表的な研究手法を理解できる	自然科学および人文社会科学の代表的な研究手法を説明できる	自然科学および人文社会科学の代表的な研究手法を実践できる
		4	情報・科学技術を適切に活用することができる。	情報・科学技術を理解できる	情報・科学技術を説明できる	情報・科学技術を適切に活用することができる